

極楽寺だより

三隅下野波瀬 3633
電話 0837(43)0625

雨の季節には、仏さまの教えを聞

き、静かにわが身をふりかえる

「安居会」「夏安居」という行事が、

お釈迦さまの頃から伝わっています。

田植時期の疲れを、お法の水で流

そうという、ゆかしい夏の法座です。

お誘いあわせ、お参り下さい。

夏法座のご案内

日時

六月二十六日(木)

昼一時半 夜七時半

六月二十七日(金)

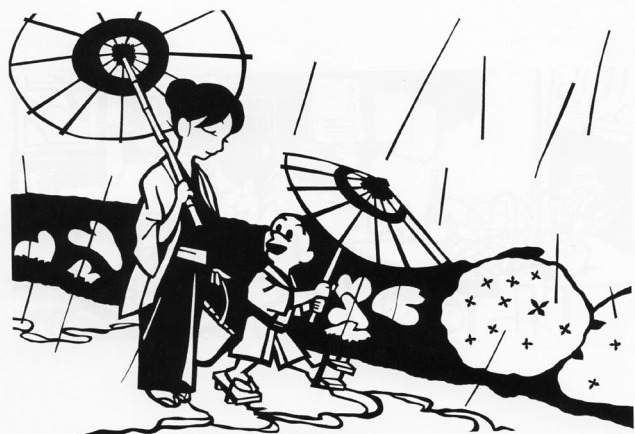
昼一時半

講師

俵山 正福寺 前任職

上原 泰教 師

夜の法座は、昼間お勤めの方、特に
壮年男性の方にお参りいただきた
いとの願いで開いております。
九時終了。お待ちしております。



今年の三隅地区親鸞聖人
鑽仰会法会は、

九月十一日(木)

十二日(金)

浅田 西福寺にて勤まり
ます。

ご講師は、

熊本県 佐々木高彰先生

をお招きします。

どうぞ、ご参拝下さい。

《後日、ご案内します。》

主催 三隅地区親鸞聖人鑽仰会

大地の広がり 若住職

まいしゅうきんようび
毎週金曜日夜7時から、日本テレビ系列で放送されている『ぐるぐるナインティナイン』というお笑い番組

があります。高級レストランでメニューの値段を見ずに各自注文していき、自分が注文した料理の総額をあ

らかじめ設定された金額にいかにか近づけられるかを競うコーナー「ゴチになります」が有名です。その番組

で、「ミリオンブリッジ」突破したら100万円」というコーナーが始まりました。プールの上高くに橋が架か

っています。幅は40センチ。先へ進むほど細くなっていき、最後は10センチ。その橋をでんぐり返りをしながら、見事渡ることができ

たら100万円を手にすることができるといふ企画です。お笑い芸人が次々に挑戦しますが、なかなか渡りきることができません。し

かし、プールの上に高く架かった細い橋は、その上に立つだけで怖いでしょうね。ましてやその橋の上で、でんぐり返りなんて、とんで

もない。ただ、同じ幅でも床の上を書いた橋なら何とかその上ででんぐり返りできそうです。

ある方が、こんな話を教えてくれました。自転車は、地面と接しているのはタイヤの幅約3センチだけ。でも、3センチの道を自転

車で走ってみると言われても、走れるものではない。3センチの道につらなる大地があるからこそ、安心して走ることが出来る。でも、

私たちはその大地の広がりを見失い、3センチの道しか見ていないのではないかと。つまり、自分がお世話になっている人、好きな人、

自分と接している人は大切に思えるけれども、それ以外の人はどうでもいい。関係ない。そんな狭い関係しか見えなくなっている時

代ではないかと言われるのです。私が接している部分は小さいけれども、私を支えて下さる大地は、私の思いを越えてもっともっと広

く大きいはず。その大地のように大きくながりの中に生きていく事実を見失ってしまうならば、プールの上に架かった橋の上で、お

びえながら前に進んでいく人生にしかないような気がします。

さて、ミリオンブリッジを渡りきり、見事100万円を獲得する芸人は、一体誰でしょう。お笑い番組だから笑えるようなことす

が、自分の人生をそんなふうにししか思えないならば、寂しいことだと思います。秀



本堂内陣修復ついに完成!

住職継職法要記念事業の一環として進めております本堂内陣の修復作業が、ついに完成いたしました。阿弥陀様を安置する御宮殿と台座である須弥壇は、一八八五(明治十八)年(第十九世至暁住職の時代)に寄進されて以来百二十三年ぶりの修復。親鸞聖人を安置する御厨子と台座の須弥壇は、一八六五(安政五)年(第十六世住職霊城の時代)に寄進されてより百四十三年ぶりの修復となります。

私たちが当たり前のように感じている明るい電灯や華やかな色彩が人々の身近になったのは、ごく最近のことだと言われます。ならば、昔の人たちにとってお寺のきらびやかな荘厳への感動は、現代に生きる私たちでは想像がつかないほど大きいものであったことと思います。また、本堂の荘厳

は、浄土の世界をあらわしたものとされます。私たちの先輩方は、私も周りのすべてのいのち



親鸞聖人御厨子

あの光輝く浄土に生まれ、そして敬われ尊ばれる仏様と成るいのちであると受け止められました。だからこそ自分の人生を、そして周りのいのちを尊いものとしていただかれたのです。その先人の感動を、この縁を通して、私たちも共に深く味わい、喜ぶたいものです。



阿弥陀如来前卓彫り物



阿弥陀如来御宮殿

宗祖親鸞聖人七五〇回大遠忌法要
極楽寺第二十三世住職継職法要

二〇〇九(平成二十一)年五月勤修

第26回 児童念仏奉仕団のご案内

大津東組(長門・三隅地区の浄土真宗寺院)では、夏休みを利用して小学三年生から中学一年生を対象に、ご本山参りを企画しております。是非ご参加下さい。



- ◆期 日 2008(平成20)年
7月30日(水)
~8月1日(金)二泊三日
- ◆対 象 小学三年生~中学一年生

◆参加費 38,000円(極楽寺より、些少ですが補助が出ます。)

◆申込み 7月10日までに極楽寺へ

◆日 程



7月30日	長門 ⇒ 新幹線 ⇒ 京都 (朝7時半頃出発) (西本願寺・京都散策)
7月31日	京都⇒大阪ユニバーサルスタジオジャパン ⇒大阪南港よりフェリー(船中泊)
8月1日	新門司港(朝8時頃) ⇒ 帰宅(10時すぎ)

◆極楽寺からは、若住職が引率として参加します。

※詳細は、極楽寺までおたずね下さい。

謝 々

プルトップ回収ご協力についての御礼



いつも、プルトップ回収にご協力いただき、まことにありがとうございます。今回も33.3kg(約66,600個!)集まりました。プルトップの収益金は、県内各福祉施設の備品購入のために寄付されます。これからもご協力よろしくお願ひします。